

進んで歯と口の健康に関する正しい知識と 望ましい生活習慣を身に付ける児童の育成

福岡県 北九州市立白野江小学校

令和5年度の取組



児童考案
白野江小さい歯のキャラクター「しらはっち」 白野江小キャラクター「しらのっち」

歯と口の健康に関する学習（学級活動（2）及び総合的な学習の時間）

1年生

学級活動（2）「はのおうじさまをまもろう」で、第一大臼歯の特徴を知り、大切な歯を守るための歯みがきの仕方を見つけました。



2年生

学級活動（2）「はみがき名人になろう」で、自分の歯の歯垢が残りやすい場所を知り、自分の歯に合う歯みがきの仕方を見つけました。



3年生

総合的な学習の時間で「歯によいおやつ」について学習し、調べたことを画用紙にまとめ、発表しました。



4年生

総合的な学習の時間で「歯によい食事」について学習し、調べたことをスライドやペープサートにして発表しました。



5年生

総合的な学習の時間で「かむことの効果」について学習し、調べたことをスライドにまとめ、4年生に向けて発表しました。



6年生

総合的な学習の時間で「歯と口の健康と生活習慣」について学校歯科医と一緒に学習し、調べたことを模造紙にまとめ、発表しました。



児童会活動での取組

代表委員会で「歯と口の健康を守るためにできることを考えよう」と全校で取組を考えました。その結果、おやつ調べやあいっく体操の紹介、歯に関する本の紹介、ペープサート劇、歯のクイズ、歯に関する音楽の放送などの取組が決まり、各委員会で分担して活動しました。11月の学習参観の後には、保護者と一緒に「いい歯集会」をし、各委員会の取組を発表しました。



↑いい歯集会の様子

↓図書委員会児童が作成した歯に関する本の紹介

地域、歯科医との連携

学校保健委員会を年2回開催し、学校医や地域の方に定期健康診断の結果や、歯科保健の状況をお伝えし、取組の応援をいただきました。学校歯科医には職員向けの研修や、6年生の総合的な学習の時間でGTをお願いしました。9月に小児歯科専門医の板家隆先生を講師に招き、3・4年生に向けて「はははの話」の講話をいただきました。



↑学校歯科医による職員向けの研修

↑学校歯科医によるGT

←板家隆先生による講話

フッ化物洗口、給食後の歯みがき

令和4年10月より、フッ化物洗口を全校で取り組んでいます。（今年度から北九州市立の全小学校で実施。本校は昨年度より先行実施）
新型コロナウイルス感染症警戒中は中止していた給食後の歯みがきも令和4年度より再開し、全校で取り組んでいます。



↑フッ化物洗口の様子

↓給食後の歯みがきの様子